



現場からこんにちは！！



小牧市 I 様邸



←狭い玄関先のスペースを有効に使い、なお且つ色目を合わせ全体の統一感を出したいと言うお施主様のご要望でした。そこで考えたのが門塀を斜めにセットバックし門の前に階段を1段設置することで奥行きを持たせるという方法です。門の中は若干狭くなりますがデザイン性の向上と広く見せる視覚効果は絶大！狭いながらにデザイン性豊かな外構となりました。

色目はTOEX社の柿渋色を使用、手前の木製スリットに腐らない硬木「アマゾンジャラ」に塗料を塗り同色仕上げとしています。

→住宅の外壁と同じ物を塀のタイルとして使用する事で住宅との一体感が生まれます。

お勝手口の扉も「柿渋色」色使いは徹底しました。



←
新商品のスライド門扉。門内の奥行きが狭い場所では非常に有効な門扉です。バリアフリー対応で見た目、使い勝手共にお勧めです。

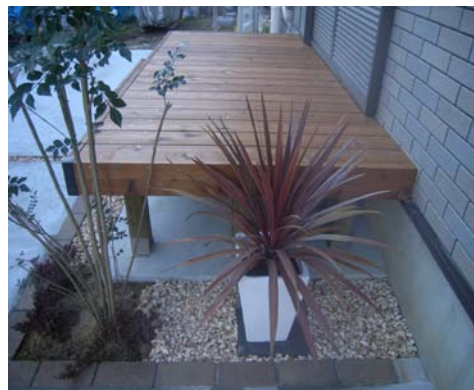


→門内は純白のタイルに、白の自然石の乱張りで暗くなりがちな軒下を明るく開放感あるものにしました。石張りの目地を一定の幅に細工しながら張るのが職人の技なのです。



左：天然木によるウッドデッキを作成、耐久性に劣ると言われていますが大きな軒下ならその不安も解消されます

右：ガレージとオーバードアも柿渋カラーのアクセントラインで化粧、奥行き延長のガレージで物干しも兼用する事ができます。



～I様におきましては気持ち良く作業をさせて頂き有難うございました、今後共宜しくお願いたします～